

よくある質問

The question which often exists

Q&A

Q.1

AO入試と推薦入試の違いは？

A 推薦入試は、一般に高等学校長からの推薦、指定した出願条件による入試です。これに対してAO入試は一般に「自己推薦型の入試」であり、1校からの出願人数に制限はありません。本学のアドミッションポリシーを理解した上で、「学ぶ意欲、将来の研究や将来に対する構想」を出願書類、面接等で直接アピールしてください。

Q.2

AO入試の特徴・メリットは何ですか？

A 1次・2次選考を通じて、意欲、論理的な思考力・表現力に加えて、高校での学習履歴・基礎学力、様々な活動などを評価することが特徴です。その意味では、低年次からAO入試を見据えて高校生活を過ごしたかが問われます。本学では例年10月末に合格発表となり、入学手続後は、入学前教育合宿研修で各学部の教員からアドバイスを受けたり、同期入学者や先輩と交流を持つこともできます。スムーズに大学生活に入ることができるのは、AO入試の大きなメリットと言えます。

Q.3

他の入試での入学者と入学後の教育の違いはありますか？

A 本学では、推薦入試(I・II)、一般入試(前期日程・後期日程)など多様な入試を行っています。入試方法によって、カリキュラムや卒業要件などの教育内容の違いはありません。AO入試での入学者は学生生活を積極的に行っており、各学科内や部活動、サークル活動でもリーダーシップを発揮しているようです。

Q.4

他の入試(一般・推薦)との関係、有利不利はありますか？

A 本学では、AO入試で不合格になった場合でも、その後の推薦入試(I・II)、一般入試(前期日程・後期日程)に出願が可能であり、不利になることはありません。ただ、AO入試と推薦入試・一般入試では異なる観点で評価を行うことを理解しておいてください。

Q.5

なぜ、入学前教育を行うのですか？

A AO入試では、合格から入学まで4カ月以上間隔があり、その期間、基礎学力・学習習慣の維持が必要であるため、「高等学校での学習」と「大学での学び」を接続する入学前教育を行います。内容は、宿泊を伴う合宿研修、自宅でのeラーニング、学科指定のレポート等です。詳しい内容は、【本学ホームページ-受験生の方へ-入学センター-入学前教育について】をご覧ください。

Q.6

出願書類、選抜方法とその内容は？

A 出願に必要な書類は、入学志願票(志望理由・自己PRを含む)・調査書等です。入学志願票以外の資料等(賞状の写、論文、写真、CD)は添付できません。第1次選考は出願書類と面接の総合評価です。全国に5会場を設置するので都合の良い会場で受験してください。第2次選考の内容は学科により異なり、スクリーニング、講義等理解力試験、小論文、課題論文、課題作業、グループディスカッション、個人面接などです。詳しくはAO入試学生募集要項でご確認ください。

Q.7

資格・検定の取得、コンテスト等は どう扱われますか？

A AO入試は、資格や検定を取得したことや各種コンテスト入賞の有無を評価する入試ではありませんが、その分野に関心や適性、能力があることを判断する材料になります。一例として、本学では入学後に英語力を重視するため、英検、GTEC for STUDENTS、TOEIC Bridge等を受検した方は志願票の【資格・検定】欄に記載することになっています。その他の資格・検定、コンテストに関しても、自分の活動の中での位置づけ、取得に至るプロセスを説明できるようにしてください。

Q.8

過去の問題を閲覧、入手することは できますか？

A 過去3年の入試問題を、平日の9:00~17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。ただし、問題冊子についてはお渡しすることはできませんので、あらかじめご了承ください。なお、本学が各地で参加する進学相談会においても、平成26年度のAO入試問題を閲覧することができます。

Q.9

学生募集要項の請求、情報の入手方法は？

A AO入試学生募集要項は、7月上旬に配布予定です。本学のホームページから請求できるほか、進学相談会、本学窓口でも直接入手できます。学部・学科に関する情報はホームページ、オープンキャンパス等で入手できます。また、各地で開催される進学説明会には入学センター教員が出席します。ご不明な点、ご相談がある方はぜひ会場へお越しください。